

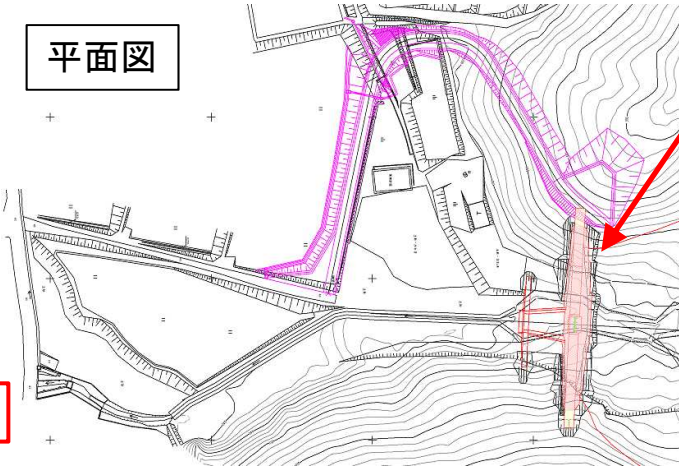
【本頭川隣】^{ほんすかわとなり} 災害関連緊急砂防事業 緊急事業分の堰堤工事の完了について  広島県

平成30年7月豪雨に伴い、東広島市西条町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、所定の高さまで堰堤工事が完了しました。（令和2年6月30日）引き続き、地域の安全度を高めるため、激特事業により砂防堰堤の嵩上げ工事などを実施します。

位置図



平面図



堰堤

【事業概要】

保全対象：人家5戸
 国道L=約220m
 市道L=約780m
 主な対策：砂防堰堤 1基
 高さ10.0m, 幅68.0m
 (緊急事業分：高さ8.0m)
 採択額：約2.7億円(緊急事業)

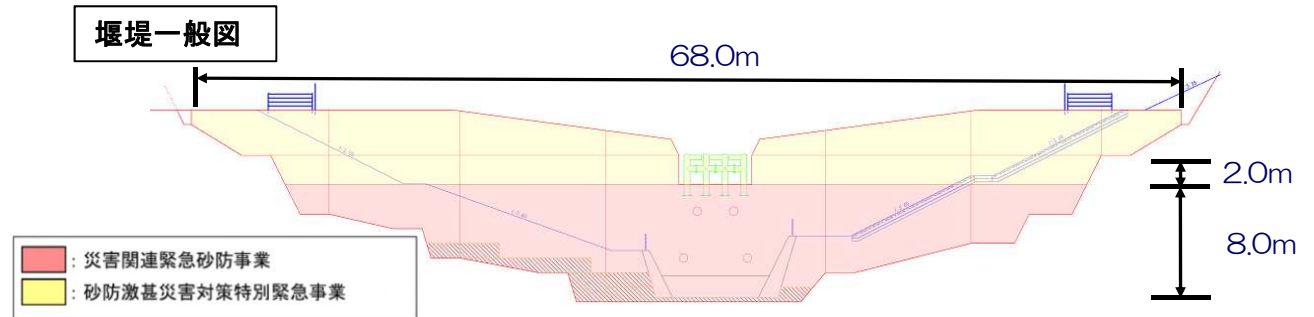
【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月7日
 死者：3名
 全壊：1戸
 国道：約100m
 市道：約200m

被災状況



堰堤一般図



緊急事業完了高さ

H= 80 m

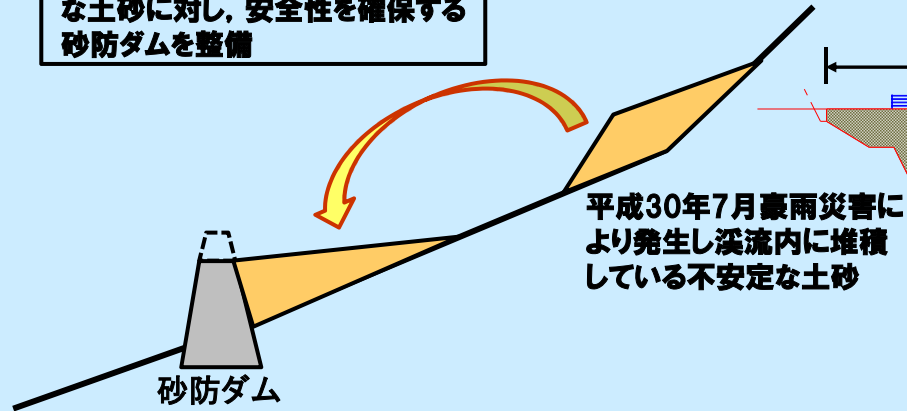
工事完了(令和2年6月30日)



設計：株式会社荒谷建設コンサルタント
 施工：シンクコンストラクション株式会社
 発注：西部建設事務所東広島支所

緊急事業

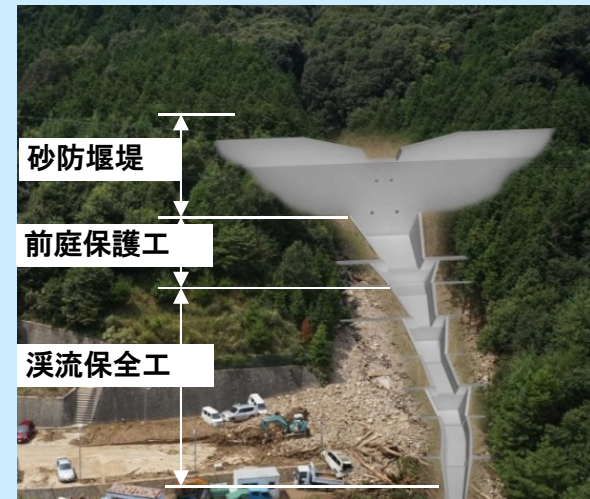
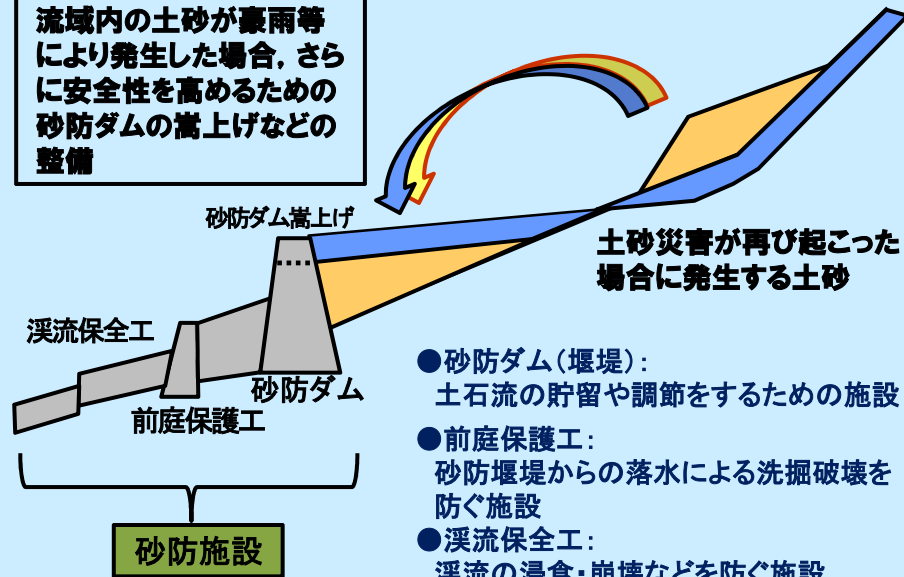
豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



本頭川隣砂防ダム

引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ